GOGO! 宮崎労働局

発行：宮崎労働局
宮崎市橘通東3-1-22
宮崎合同庁舎
TEL0985(38)8821
FAX0985(38)5028

宮崎地方労働審議会を開催しました。～上半期の総括と下半期に向けて審議～

11月14日、宮崎労働局は宮崎市で令和４年度第１回地方労働審議会を開催し、公・労・使の各委員参加のもと、宮崎労働局の取組状況について審議しました。

宮崎労働局各部室長からは、令和４年度上半期の実施状況や下半期に向けた対応等を説明しました。

出席した委員からの取組の評価として「雇用形態に関わらない公正な待遇の確保に向けた周知徹底を継続的にお願いしたい」「高年齢労働者の安全と健康確保に向けた行政のサポートが必要」「新規学卒者の県内就職率が増加しているのは企業努力もある」や「高校生への労働法講習会について若い頃から行うのは非常に重要であり引き続き強化をお願いしたい」などの意見があがりました。

有馬会長

田中局長

宮崎労働局ではこれらの評価を踏まえ、令和４年度下半期の施策を進めてまいります。

職業訓練においてデジタル分野の重点化を目指す 第１回地域職業能力開発促進協議会

11月9日に第１回「宮崎県地域職業能力開発促進協議会」を開催しました。今年３月に職業能力開発促進法が改正され協議会が法定化されたことに伴い、昨年度までの地域訓練協議会は、名称も新たに地域職業能力開発促進協議会となり、今回より宮崎労働局と宮崎県の共催で開催することとしました。

小川職業安定部長（左奥）
田中局長（左手前）

地域の関係者により地域に求められる人材ニーズについて協議した結果、「令和５年度宮崎県職業訓練実施計画」の策定に向けた方針が了承され、職業訓練においてデジタル分野の重点化を目指し、併せて、宮崎の特性や人材ニーズを踏まえたコース設定の検討を進めることとしました。

第２回は令和５年２月に開催を予定しています。

大学生が労働法を学ぶ　～宮崎大学で講話～

11月８日、宮崎大学で教育学部と地域資源創成学部の２、３年生約60人に向けて労働法講話を実施しました。労働法の講義というより、就職して実際に働くときに知っておいてほしいことや、学生アルバイトで起こりそうなトラブルについて事例を挙げながら説明しました。トラブルはない方がいいですが、労働法を知ることで役立つことがあればいいと願いながら講義を終えました。

上田専門監督官（円内）

安全安心な職場づくりを目指して

令和４年度宮崎県産業安全衛生大会

11月16日、宮崎市佐土原総合文化センターで開催された「令和４年度宮崎県産業安全衛生大会（主催：宮崎県労働災害防止団体等連絡協議会）」に来賓として出席した田中局長は、本年の県内の労働災害が、死亡災害で25％増加、死傷災害が約75％増加しているという非常に厳しい実情を訴え、「労働災害ゼロ」の意識の高揚と「安全文化」の定着・発展のなお一層の取組を要請しました。

田中局長（円内）

みやざき就職フェア２０２２
高校生・既卒者と地元企業をつなぐ

ハローワーク宮崎（宮崎公共職業安定所）は、宮崎市と共催で10月28日に高校生等の就職促進と地元企業の人材確保の推進を目的に、

就職面談会を宮崎公立大学多目的ホールで開催しました。

この「みやざき就職フェア2022」は、就職未定の学生に対する就職支援だけでなく、仕事理解やキャリア形成ができる場にもなっています。また、高等学校既卒者についても参加対象としており、６名の参加がありました。

今年度も新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から人数制限を設けての開催となりましたが、ハローワーク宮崎・高鍋管内の企業10 社、高等学校８校から

20名の参加がありました。

生徒、また企業の採用担当者からも、お互いの意見や要望が生で聞け、有意義な機会となっていると好評を得ており、次年度以降の開催についても強く希望するとの感想をいただきました。

昨年度に開催した就職フェアにおいては、参加者16名中８名（就職内定率50%）の就職内定者が出ており、大変効果のあるイベントとなっております。今後も関係機関と連携を図り、県内企業の魅力発信及び学生等の支援に向けた取り組みを行ってまいります。

人材確保対策コーナーをご活用ください。～人と仕事をつなぐコンタクトコーナー～

ハローワーク宮崎では、医療･介護・保育・建設・警備・運輸分野において、人材確保支援の強化を目的に人材確保対策コーナーを設置し、専門的支援を実施しています。

人材を求める企業に対しては、事業所情報の収集やわかりやすい求人票の作成支援、就職活動中の方に対しては、予約制、担当制による職業相談・紹介、求人情報の提供等を実施している他、双方支援としてセミナーや就職面談会、職場見学を実施しています。

利用者からは、「窓口で求人条件等を詳細に説明してもらい求人

ハローワーク宮崎人材確保対策コーナー

の選定ができた」、「会社説明会に参加し、事業所と直接話すことができて良かった」などの声が寄せられています。

各分野の人材を求める事業主の方、また就職を希望する方をはじめ、興味のある方、ブランクのある方、未経験や無資格の方など、お気軽に人材確保対策コーナーへご相談ください。

雇用・労働リテラシー講座
宮崎公立大学で講義

11月7日に連合宮崎主催の「労働・雇用リテラシー講座」が宮崎公立大学にて開催され、160人以上の学生が聴講しました。

講義する小川部長

小川職業安定部長が、県内の雇用失業情勢や新規学卒者の就職状況、宮崎県で就職することについて講義しました。宮崎県は全国的に見ても、１人あたりの求人数が多く就職しやすいことや、物価水準が低いため実質的な賃金は東京と大差がない状況を説明し、「客観的に現状を把握した上で、自己実現のため計画的に物事を進めて欲しい」と学生にエールを送りました。

高校生が労働法を学ぶ
日向工業高校で研修会

宮崎労働局では、労働基準監督官による高校生を対象とした労働法研修会を実施しています。

11月16日には日向工業高校において、①働く前に知っておくこと、②働く時のルール、③仕事を辞めるときをテーマに相談事例を交えながら労働法を解説しました。

受講した学生からは、働くにあたり求人票や労働条件通知書に記載されている労働条件をしっかり確認することが大事だとわかったとの声があり、労働局としても労働条件通知書の交付の重要性を改めて認識しました。